

社会科シラバス 高校2・3年

1. 学習の到達目標と評価の観点

	単位数	学科・学年・学級	使用教科書と補助教材
(科目) 世界史探究	4 単位	第2・3 学年	・『高校世界史探究』山川出版(教科書) ・『プロムナード世界史』浜松書店(補助教材) ・『世界史用語集』山川出版(補助教材)
学習の到達目標	・史料や歴史に関するデータを適切に読み取る力を養う。また、そこから得られた知識・技能を基に現代社会の課題を追究し、実社会に役立てようとする意欲を養う。 ・世界全体を俯瞰するグローバルな視点と地域の問題を掘り下げて把握するローカルな視点を併せ持つ柔軟な思考力を養い、それに関する自分の考えや価値観を発信できるとともに、社会の中で自身に求められている役割を認識する。 ・歴史的な視点から、現在世界各地で起きている問題を読み解き、その解決策を導き出す。また、その解決策を実行するために、他者の意見を尊重しながら協働できる人間性を育む。		
評価の観点	授業に前向きに取り組み、「なぜこのような出来事が起きたのか」といった疑問を持ち、知識を活用し、他者と協働しながら、その疑問を解決しようとする姿勢がある。＜主体性・多様性・協働性＞ 世界各地の歴史を学びながら、それぞれの出来事を比べたり、たがいのつながりや影響を探究し、自分の考えを発信することができる。項目をただ暗記するのではなく、「原因→経過→結果」という因果関係をつかむことで、事象を的確に分析する力をつける。＜思考力・判断力・表現力＞ 諸課題の形成過程について考察したり、資料を読みとるために必要な知識・技能を身につけられている。＜知識・技能＞		

【点数化が難しい課題については、観点別評価とする。】

- A：「十分満足できる」状況と判断されるもの
- B：「おおむね満足できる」状況と判断されるもの
- C：「努力を要する」状況と判断されるもの
- D：未提出，未実施

2. 学習内容及び評価方法

時期	単元	学習のねらい・到達目標
第2学年 1学期 中間まで	第1部 第1章 文明の成立と古代文明の特質 第2章 中央ユーラシアと東アジア世界	・文明の誕生について理解する。 ・古代オリエント文明とその周辺の文明、南アジアの古代文明、中国の古代文明、南北アメリカ文明、各文明が発達した風土やその歴史的特徴について理解する。 ・内陸アジアの歴史的舞台となる自然環境を理解する。 ・秦・漢帝国の成立とその歴史的意義を理解する。 ・北方民族の活動と中国の分裂の流れを理解する。 ・東アジア文化圏の形成について理解する。
第2学年 1学期 期末まで	第3章 南アジア世界と東南アジア世界の展開 第4章 西アジアと地中海周辺の国家形成	・仏教の成立と南アジアの統一国家を理解する。 ・インド古典文化とヒンドゥー教の特色について説明できる。 ・イラン諸国家の興亡とイラン文明を理解する。 ・ギリシア世界とローマと地中海支配を理解する。 ・キリスト教の成立と発展を説明できる。
第2学年 2学期 中間まで	第5章 イスラーム教の成立とヨーロッパ世界の形成 第Ⅱ部 諸地域の交流・再編 第6章 イスラーム教の伝播と西アジアの動向	・アラブの大征服とカリフ政権の成立を理解する。 ・ヨーロッパ世界の形成について具体的に説明できる。西ヨーロッパと東ヨーロッパの政治的・文化的な相違を理解する。 ・イスラーム教の諸地域への伝播を具体的な歴史事項を挙げながら説明できる。 ・西アジアの動向を理解する。
第2学年 2学期 期末まで	第7章・第9章 ヨーロッパ世界の変容と展開と大交易大交流の時代 第10章 アジアの諸帝国の繁栄	・アジア交易世界の興隆を理解する。 ・ヨーロッパの海洋進出によってアメリカ大陸がどのように変容したのか説明できる。 ・オスマン帝国、サファヴィー朝、ムガル帝国のイスラム3帝国と清朝繁栄について理解する。
第2学年 3学期 期末まで	第11章 近世ヨーロッパ世界の動向・ 第Ⅲ部 諸地域の結合と変容 第12章 産業革命・環大西洋革命	・ルネサンス、宗教改革、主権国家体制の成立の一連の流れを理解する ・オランダ、イギリス、フランスの台頭など西ヨーロッパの覇権国家の推移を理解する。北欧・東欧の動向も理解する。 ・産業革命、アメリカ合衆国の独立と発展、フランス革命とナポレオンの支配を理解する。

第3学年 1学期 中間まで	第13章 イギリスの優位と欧米国民 国家の形成 第14章 アジア諸地域の動揺	・ウィーン体制の政治・社会の変動、列強体制の動揺を説明できる。 ・アメリカ合衆国の発展を理解する。 ・アジア地域の変容と植民地化の過程を説明できる。 ・東アジアの激動と半植民地化を理解する。
第3学年 1学期 期末まで	第15章 帝国主義とアジアの民族運 動 第16章 第一次世界大戦と社会の変 容	・第2次産業革命と帝国主義、世界再分割と列強の対立、アジア諸国の変革と民族運動を理解する。 ・第一次世界大戦とロシア革命、ヴェルサイユ体制下の欧米諸国の動向、アジア・アフリカ地域の民族運動を説明できる。
第3学年 2学期 中間まで	第17章 第二次世界大戦と新しい国 際秩序の形成	・世界恐慌とヴェルサイユ体制の破壊、第二次世界大戦、戦後の新しい国際秩序の形成を理解する。ブレトウッズ国際経済体制は具体的に説明できる。
第3学年 2学期 期末まで	第IV部 地球世界の課題 第18章 冷戦と第三世界の台頭 第19章 冷戦の終結と今日の世界	・冷戦の展開、第三世界の台頭とキューバ危機、冷戦体制の動揺を理解する。 ・1970年代以降の産業構造の変容、冷戦の終結、今日の世界状況を説明できる。

評価の観点及び内容	評価方法（具体例）
教員の発問に対し、積極的に取り組んでいる。周りのクラスメイトと主体的に意見の交換をする様子がみられる。＜主体性・多様性・協働性＞	loilo 課題の取り組み
史資料を適切に読み取り、設定された課題に対する答えや自分の考えを、他者にも読み取れるように適切に説明することができる。＜思考力・判断力・表現力＞	定期考査・loilo 課題(内容)
歴史的な知識を身につけられている＜知識・技能＞	定期考査・loilo 課題(内容)